『黒蜥蜴』

—人物相関図—

1960年代　東京

追跡

黒蜥蜴一味

黒蜥蜴
(緑川夫人)
<春乃 さくら>
左腕に黒い蜥蜴の刺青を持つ女賊
「緑川夫人」を名乗り、岩瀬家に近づくが…

雨宮潤一
(山川健作)
<水美 舞斗>
黒蜥蜴に心酔する部下

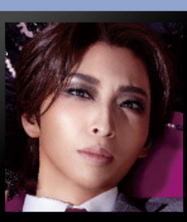
松吉
<松風 輝>

共鳴

対決

得意客として近づく

明智探偵事務所



明智小五郎
<桜木 みなと>
数々の難事件を解決してきた稀代の名探偵
狂気的ともいえる情熱を内に秘め、犯罪の影に迫る

旧知の仲

協力

娘の警護を依頼

岐阜
[明智の部下]
<若翔 りつ>

堺
[明智の部下]
<風色 日向>

木津
[明智の部下]
<亜音 有星>

近江
[明智の部下]
<大路 りせ>

丹波
[明智の部下]
<鳳城 のあん>

吉野
[明智の秘書]
<きよら 羽龍>

警察

浪越警部
<叶 ゆうり>
警視庁刑事部
捜査第一課の警部

真木警部補
<鷹翔 千空>
浪越警部を補佐する若手警部補

警察官1
<郁 いりや>

警察官2
<朱 涼>

桜山葉子
<天彩 峰里>
失業した元タイピスト

岩瀬家

岩瀬庄兵衛
<悠真 倫>
日本一の宝石商

岩瀬夫人
<愛 すみれ>

岩瀬早苗
<天彩 峰里>
岩瀬家の一人娘

御用聞き・五郎
<秋奈 るい>
岩瀬家に出入りする御用聞き

倉田
[岩瀬の秘書]
<輝 ゆう>

誘拐を予告

女中・夢子
<花菱 りず>

女中・愛子
<小春乃 さよ>

女中・色江
<湖々 さくら>

女中・花江
<二葉 ゆゆ>

用心棒・原口
<雪輝 れんや>

用心棒・富山
<風海 るの>

用心棒・大川
<聖 叶亜>

ひな／青い亀
<山吹 ひばり>

北村
[黒蜥蜴の手下]
<真名瀬 みら>

合田
[黒蜥蜴の手下]
<嵐之 真>

灰島
[黒蜥蜴の手下]
<真白 悠希>

薩山
[黒蜥蜴の手下]
<泉堂 成>

虻谷
[黒蜥蜴の手下]
<奈央 麗斗>

歪
(黒蜥蜴の僕)
<美星 帆那>

虚
(黒蜥蜴の僕)
<風羽 咲季>

黒蜥蜴の僕
<結沙 かのん>

黒蜥蜴の僕
<愛城 美紗>

黒蜥蜴の僕
<梨恋 あやめ>

黒蜥蜴の僕
<花恋 こまち>

黒蜥蜴の僕
<朝絵 咲名>

黒蜥蜴の僕
<祈宮 えれな>

明智小五郎の影
<波輝 瑛斗>

明智小五郎の影
<風翔 夕>

明智小五郎の影
<華楽 逸聖>

明智小五郎の影
<輝星 成>

明智小五郎の影
<響 望歌>

明智小五郎の影
<一斗 勇輝>

明智小五郎の影
<悠久 颯>

明智小五郎の影
<綾城 潤>

第一の女
<夢風 咲也花>

第二の女
<楓姫 るる>

第三の女
<二葉 ゆゆ>